

地域創生のヒントはここにある！

# 子どもも若者住民 参画型事業 成果報告会

あなたの心にきっとある！

仙台市の各区中央市民センター・地区市民センターでは、平成22年度から若者、平成23年度から子どもや地域住民の社会参画型事業に取り組んでいます。本成果報告会では、各区の事業受講者による今年度の成果報告を通して、子どもから大人までの市民参画の必要性を考えていきます。

みなさん、ぜひ、おいでください！



開催日：平成29年1月15日（日）

場 所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

対 象：市民の方・事業受講者・市民センター職員，行政関係者 等  
(入場料無料 途中からの参加も可能です)

当日の内容：

11:30～ 受付開始

12:00～ 開会のあいさつ

## —子ども参画型社会創造支援事業の部—

12:10～ 各区からの発表（各区10分程度）  
全体講評 助言者：新田新一郎氏  
〈入れ替え・休憩〉

## —住民参画・問題解決型学習推進事業の部—

13:50～ 各区からの発表（各区10分程度）  
全体講評 助言者：水谷 修氏  
〈入れ替え・休憩〉

## —若者社会参画型学習推進事業の部—

15:45～ 各区からの発表（各区10分程度）  
全体講評 助言者：水谷 修氏  
16:55～ 閉会のあいさつ

助言者：新田 新一郎氏（プランニング開 代表）  
水谷 修氏（東北学院大学 教授）



## 「子ども参画型社会創造支援事業」とは？

子どもたち（小学生，中学生，高校生）が地域の中で役割を持ち，社会の構成員として積極的にまちづくりに参加し，自分たちの地域課題に気づき，社会・地域の一員として行動する視点を持つことで，将来的に社会や地域で主体的に活躍できる人づくりをしていこうという事業です。

### 平成28年度 各区中央市民センターの取組



#### Sendai Aoba Teens Club (SATC)

〈青葉区中央市民センター〉

市民センターを拠点に，小中高生が自分たちの興味・関心を追求しながら，社会参画につながる活動を展開していく事業である。今年度は『SATC 情報部ふぉるていお』『食について考えようプロジェクト』『カッパダ川ダンス部』の3部体制で進めている。



#### 進め！みやぎのキッズもりあげ隊

〈宮城野区中央市民センター〉

自分たちの住む地域にある課題やニーズに気づき，自分たちにできることを考え，活動していく事業である。今年度は，「原町キッズもりあげ隊（3年目）」と「NETS新田・新田子どもまちづくり計画（2年目）」の2つの事業を地区市民センターや学校と連携し，取り組んでいる。



#### チャイルドボランティア「チャボ！」

〈若林区中央市民センター〉

チャイルドボランティア「チャボ！」は，子どもたちに地域で活動する機会をつくる事業である。高齢者への宅配弁当に添える手紙書き，地域の清掃活動，被災地域の景観再生活動等，地域のためにさまざまな活動に取り組んでいる。



#### エフエムたいはくキッズ情報局2016

〈太白区中央市民センター〉

「エフエムたいはくキッズ情報局2016」は，地元FM放送局・地区市民センター等と連携しながら，4つの支局（長町，中田，柳生，西多賀）がそれぞれに地域課題の解決や地域資源の学習に取り組む事業である。活動したことは，ラジオ番組で発信している。



#### アートフルいずみ ゆめ工房・子どもまちづくり企画室

〈泉区中央市民センター〉

小中学生たちが，自ら地域とつながり，地域の人が笑顔になるような活動をする事業である。まち歩きをして気づいた地域課題の解決に向け，自分たちができると考え，自分の得意分野を生かしたりしながら活動している。今年度は，環境まつりや市小カーニバル等のイベントに出店し，交流活動を行った。



## 「若者社会参画型学習推進事業」とは？

将来の地域の担い手である若者の「自分づくり」を支援すると共に、若者の学びの成果を活かした「地域づくり」活動等への参画を促進することにより、様々な人々と協働しながら身近な地域をより良くすることへの関心を高め、社会・地域の一員として自発的・主体的に行動できる人づくりを推進することを目的とした事業です。

### 平成 28 年度 各区中央市民センターの取組



#### 若者によるまちづくり実践塾

〈青葉区中央市民センター〉

『SYC ふらっと』では、今年度、青葉区本町「家具の街通り」を取材し、若者と地域をつなぐフリーペーパー『さんぽ vol.4』を発行する。他にも青葉区民まつりで自主企画を実施するなど、地域に根ざした活動を展開している。



#### まいぷろ

〈宮城野区中央市民センター〉

「まいぷろ・かべしんぶん部」として、若者の関心・興味、特技を生かしながら、まちの気になることを取材し「壁新聞」にまとめた。仙台うみの杜水族館や仙台市市民活動サポートセンターと連携しながら作業を進め、制作過程での新たな気づきや行動力、コミュニケーション力の発揮が参加者の成長につながっている。



#### 仙白園プロジェクト・人

〈若林区中央市民センター〉

東六郷小学校や六郷地域の交流事業、市民センターの行事などと連携したボランティア活動に取り組み、地域との交流に重点を置いた活動を展開している。また、若林区中央市民センターが養種園跡地に立地していることにちなみ、仙台白菜などを育てることをとおして地域住民と若者が交流する場となっている。



#### つながりんぐ

〈太白区中央市民センター〉

ボランティアや社会貢献等を行っている大学生団体のネットワーク「つながりんぐ」を構築した。活動の柱は①情報誌作成②持ち味を生かしたイベントの企画③地域情報発信である。情報誌は、小中学校、市民センター地区館等に配布した。イベント企画ではながまち交流フェスタにおいて、子ども向けに「お化け屋敷【テーマ】～サーカスの舞台裏～」、大人向けに「落語」を実施した。地域情報発信は、収録編集を進めている。



#### ICP (イatism・コミュニティ・プロジェクト) ～若者の思いをまちづくりに！～

〈泉区中央市民センター〉

泉区在住または通学の大学生が、区内の地域課題について考え、自分たちの立場でできることを企画・実施している。また、この活動を通して、様々な人々との交流を図るとともに、自分づくりやまちづくりについて学ぶ場としている。



## 「住民参画・問題解決型学習推進事業」とは？

地域特性に応じた市民協働による地域づくりを推進するため、住民と市民センター職員が協働して地域課題を発見し、問題解決につながる活動を実践することにより、そこでの様々な学びのプロセスを通して、地域づくりを担う人々を発掘・育成することを目的とした事業です。

### 平成28年度 各区中央市民センターの取組

#### 地域元気クラブ



〈青葉区中央市民センター〉

三本松緑地活性化委員会は、幅広い世代が魅力を感じられる緑地になることを目指して活動している。案内看板の設置や初日の出の鑑賞会などの実績をもとにして、事業を企画・運営するために勉強会や話し合いを行う。また、元気アップ柏木は、これまでの積み上げをもとにして、活動の発展をねらいながら、5年間に展開した事業のエッセンスを他地域に広める。

#### 地域の“絆” 再生プロジェクト 「地域づくり講座」



〈宮城野区中央市民センター〉

ワークショップやフィールドワークを中心とした講座を開催することにより、自分の住む地域の課題に気づき解決の方法を考える人材を育成している。今年度は「中野ふるさと学校（2年目）」と「東仙台耀きクラブ（5年目）」の事業を、地区市民センターや各団体と連携して取り組んでいる。

#### わたしのふるさとプロジェクト



〈若林区中央市民センター〉

市民センターの「交流拠点としての機能」を生かし、津波被害を受けた六郷東部地区（東六郷4町内会+三本塚町内会）のにぎわい再生について取り組んでいる。また、将来的に地域の中心となってイベントなどを企画・運営することのできる人材の発掘・育成を目指している。

#### たいはく子育て支援ネットワーク事業



〈太白区中央市民センター〉

長年の継続で培われた「子育て支援力」を区内に広く活かしていくため、「地域で子育てするネットワークの拡充」を目的に活動している。「子育て」や「世代間交流」をキーワードに子育て世代や子育て支援者、地域住民がつながり互いを支え合えるようなネットワークづくりに取り組んでいる。各地域の特性を生かし、地域と共に創る「子育て支援力」「地域支援力」の構築を目指している。

#### ちいきいきいきプロジェクト～地域おこしで人づくり～



〈泉区中央市民センター〉

「七北田味の歳時記クラブ」では、地域コミュニティの活性化や新旧住民の共通した郷土愛を育むことをねらいとし、郷土料理を発掘・再現し、食文化を次世代に継承する活動に取り組んでいる。また、根白石では、「かむりの里 風揚げフェスタ」の開催を通して、住民同士の結びつきや地域間交流の促進、コミュニティの活性化を進めることで、地域おこしの一助とする。

主 催：仙台市生涯学習支援センター

お問合せ：仙台市生涯学習支援センター 事業係

TEL 295-0403

FAX 295-0810